

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			基準以上のスペースがあり、概ね適切である。 個別スペース等環境整備を検討中。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			配置基準以上の職員を配置している。 2.5:1程度の職員配置を実施。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			必要な個所においてはバリアフリー化はされている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			別様式により実施。多くの職員が参画し情報共有を図っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			送迎時や適宜家族から意見等は聴き取りをしている。評価表は年1回実施。送迎時等において適宜意向確認を実施。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			年度内にHPにて公開へ。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は実施していない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的な研修の実施及び協会等の外部研修へ参加。毎月の会議を実施。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントが不十分であったり、ニーズが以前のままであったりと課題はあるが、個別支援計画を作成し、実施している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		アセスメントツールはあるが、見直し等を検討はしているが、個別化を図ったツールを提供するには至っていない。ツール作成を目指す
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			季節や状況を見ながらバラエティに富んだ活動プログラムを複数の職員で検討し提供している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			上記同様。知識やアイデア収集に努めている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		課題の反映した個別対応のきめ細やかな点に課題はあるが、適宜検討し、支援に繋げて行く。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			本人の状況に合わせて個別の支援計画となっており、個別活動を中心に、より具体的な内容を盛り込んでいく。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			事業開始前にミーティングを実施し、当日の流れや特記事項の共有を図っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		終了後は、簡単な口頭でのやり取りのみ実施。記録に保存はしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々記録を残し、支援に繋げるように活用している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		年2回のケース会議において検討見直し等を実施している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○	現時点でガイドラインを参考に実施しているが、課題があり、改善を図っている	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		事業所内の体制において適切に会議に参画し意見交換を行っている。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		年間行事や遅下校等に対応し、トラブル等があった場合は、適切に対応	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現時点では医療的ケアを必要とする児童の利用はないが、利用になった場合は、対応していきたい。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	対象者がおらず、現時点では連携等は行われていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	進路等の話を聴くことはあるが、情報提供等を行ってはならず、今後は情報提供を図り、スムーズな移行を支援していければと思う。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	対象となる児童がならず、連携を取るには至っていない。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	保護者より交流を望んでいない様子が聞かれている。小学校の遊具等を借用する機会はある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	法人としては参加しているが、事業所として参加することが出来ていない。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		十分とは言えないが、保護者から情報をより得られるよう努めている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	今後、支援について検討する。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	掲示等はしているが、丁寧な説明という点では改善が必要。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	解決までに至っていないが、相談という点では、傾聴や助言等支援に繋がる働きかけができるよう努めている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	以前は行っていたが、参加者が減少していた事、時期的に忙し時期と重なったことで現時点では実施していない。	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情等があった場合は速やかに状況を確認し、対応を行うようにしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			法人として機関誌を発行しており、その中に放デイの様子や取り組み内容を記事として載せている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報保護に基づき適切に対応している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			コミュニケーションツールを用いたり、表情等から意思を確認したりしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		事業所に招待するという対応はできていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルを整備しているが、保護者へは周知できていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的な訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修の実施及び研修機会の提供を進め、日頃より対応に関して協議している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束等を行うことが無いよう配慮し対応している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			ご家族より指示の下、除去や代替品の提供を実施。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			PC内のソフトにて記録作成し、状況の共有を行っている。